



2024年10月31日

## 2024年度 第3四半期 決算レポート

### 1-9月実績（対前年同期）

- ・ 売上収益は、11.0%増の2兆3,933億円
- ・ 為替一定ベース core revenue は、6.8%増の2兆2,140億円
- ・ 為替一定ベース調整後営業利益は、2.6%増の6,817億円
- ・ 財務報告ベース調整後営業利益は、1.2%増の6,725億円
- ・ 営業利益は、0.8%増の6,366億円
- ・ 四半期利益は、0.1%増の4,424億円

### 2024年修正見込（対前回見込）

- ・ 売上収益は、前回見込より+545億円、前年度比11.3%の増加
- ・ 為替一定ベース core revenue は、前回見込より+975億円、前年度比8.2%の増加
- ・ 為替一定ベース調整後営業利益は、前回見込より+290億円、前年度比6.3%の増加
- ・ 財務報告ベース調整後営業利益は、前回見込より+360億円、前年度比2.5%の増加
- ・ 営業利益は、前回見込より+280億円、前年度比2.3%の増加
- ・ 当期利益は、前回見込より-80億円、前年度比3.2%の減少
- ・ フリーキャッシュフローは、前回見込より-2,200億円、前年度比2,877億円の減少
- ・ 1株当たり年間配当予想は、194円と当初予想から変更なし

財務数値の詳細については P.13「データシート」をご参照ください。

### 代表取締役社長 寺畠 正道 CEO コメント:

“JTグループは、引き続きたばこ事業におけるプライシング効果が牽引し、第3四半期も力強い実績となりました。

継続的なシェア伸張と堅調な総需要により総販売数量は前年同期比 2.2%増加し、最優先投資対象である Ploom の販売数量は前年同期比 40.0%と大幅に増加しました。Ploom の展開市場は 23 市場に拡大し、最大市場である日本における HTS カテゴリ内シェアは、この第3四半期において 11.8%に達しています。販売数量増加に伴い RRP 関連売上収益は、前年同期比で約 22%増加しました。

また、先般公表いたしました通り、Vector Group Ltd. (VGR) に対する公開買付けが成立いたしました。収益性の高い米国市場における当社グループのプレゼンス強化を通じた Combustibles における ROI 改善に加え、ハードカレンシーによる安定的なキャッシュ・フローの創出及び中長期に亘る同市場からの利益貢献を通じた財務基盤の強化を実現しております。

通期の業績見込においては、主にたばこ事業における力強い実績を反映し、また VGR の貢献を織り込んだことにより、為替一定及び財務報告ベース共に調整後営業利益は前回の業績見込から上方修正としました。

1 株当たり年間配当金予想は、当社の株主還元方針を踏まえ、当初予想の 194 円から変更ありません。

事業環境の不確実性・複雑性が高まる中、今後とも経営理念である 4S モデル\*に則り適切な経営判断を下し、グループ一丸となって通期業績見込達成に向けて進むとともに、JT Group Purpose\*\*・各事業における Purpose の実現に向けた取り組みを継続していきます。”

\* JT グループの経営理念である「4S モデル」の追求は、「お客様を中心として、株主、従業員、社会の 4 者に対する責任を高い次元でバランスよく果たし、4 者の満足度を高めていく」という考え方です。私たちは、「4S モデル」の追求を通じ、中長期に亘る持続的な利益成長の実現を目指しています。この「4S モデル」を追求していくことが、企業価値の継続的な向上につながり、4 者のステークホルダーにとって共通利益となるベストなアプローチであると確信しております。

\*\* 自然・社会・個人の様々なスケールで非連続な変化が起こり、事業環境の不確実性・複雑性がますます高まっている状況下において、JT グループが持続的な存在であるための方向性を明確にするものとして、JT Group Purpose「心の豊かさを、もつと。」を策定いたしました。時代や人により、多様で、変化していく「心の豊かさ」の領域を、今後も社会から任せられ、貢献できる存在であり続けるため、絶えず進化してまいります。

#### 投資家説明会

投資家説明会は、2024年10月31日、東京時間 17時00分より行います。

投資家説明会資料等については、JTウェブサイトからご覧になれます。( <https://www.jti.co.jp/investors/index.html> )

#### 超インフレ会計適用及びハイパーインフレーションに伴う調整について

当社グループは、2020 年度第 3 四半期より IAS 第 29 号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの 2023 年度、2024 年度実績及び 2024 年度見込は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベースの実績及び見込は、特定のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について、一定の算定方法を用いて控除しています。なお、2024 年度第 3 四半期時点では、エチオピア、イラン、スーダン、トルコが含まれています。

## 2024年度 第3四半期 全社及び事業別実績

### 全社実績

(億円)	2024年 7-9月	2023年 7-9月	増減率	2024年 1-9月	2023年 1-9月	増減率
売上収益	8,234	7,642	+7.7%	23,933	21,570	+11.0%
調整後営業利益	2,194	2,215	-0.9%	6,725	6,644	+1.2%
営業利益	2,040	2,183	-6.6%	6,366	6,318	+0.8%
四半期利益	1,372	1,550	-11.5%	4,424	4,420	+0.1%
為替一定ベース core revenue	7,916	7,348	+7.7%	22,140	20,738	+6.8%
為替一定ベース 調整後営業利益	2,269	2,215	+2.4%	6,817	6,644	+2.6%

### 2024年 7-9月

- 売上収益**  
 売上収益は、全事業における増収により前年同期比 7.7%増加しました。為替一定ベース core revenue は、前年同期比 7.7%増加しました。
- 調整後営業利益**  
 調整後営業利益は、たばこ事業及び加工食品事業での増益を医薬事業における減益が上回り、前年同期比 0.9%減少しました。為替一定ベースでは、前年同期比 2.4%増加しました。
- 営業利益**  
 営業利益は、調整後営業利益の減少に加えて調整項目における不動産売却益の減少等により、前年同期比 6.6%減少しました。
- 四半期利益**  
 四半期利益は、営業利益の減少に加えて金融損益の悪化により前年同期比 11.5%減少しました。

### 2024年 1-9月

- 売上収益**  
 売上収益は、主にたばこ事業の増収により前年同期比 11.0%増加しました。為替一定ベース core revenue は、前年同期比 6.8%増加しました。
- 調整後営業利益**  
 調整後営業利益は、たばこ事業及び加工食品事業での増益により前年同期比 1.2%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 2.6%増加しました。
- 営業利益**  
 営業利益は、調整後営業利益の増加により前年同期比 0.8%増加しました。
- 四半期利益**  
 四半期利益は、金融損益の悪化はあるものの、営業利益の増加に加えて法人税負担の減少により前年同期比同水準となりました。

## 事業別実績

### たばこ事業

(億円)	2024年 7-9月	2023年 7-9月	増減率	2024年 1-9月	2023年 1-9月	増減率
自社たばこ製品売上収益	7,305	6,741	+8.4% (+8.1%)*	21,224	18,913	+12.2% (+7.5%)*
調整後営業利益	2,275	2,267	+0.4% (+3.7%)*	6,996	6,768	+3.4% (+4.7%)*
参考 (億本、億円)						
総販売数量	1,447	1,413	+2.4%	4,195	4,106	+2.2%
Combustibles 販売数量	1,420	1,390	+2.1%	4,116	4,042	+1.8%
RRP 販売数量	27	23	+18.1%	79	65	+22.8%
RRP 関連売上収益	249	227	+9.8%	757	621	+21.7%

\*為替一定ベース

- 当第3四半期においても、堅調なプライシングにより、自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は力強い成長を実現しました。Combustibles における市場シェア及び RRP 販売数量の継続的な成長もこれを後押ししました。その結果、1-9 月累計実績においても、為替一定及び財務報告ベース共に増収増益を達成しました。トップラインの伸長が Ploom の投資を支え、インフレに伴うコスト増加を相殺しました。

### 2024年7-9月

#### 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、EMA クラスタが牽引したポジティブな数量差影響 19 億円及び全クラスターにおいて発現したポジティブな単価差/商品構成影響 525 億円により前年同期比 8.4%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 8.1%増加しています。RRP 関連売上収益は、日本及び海外市場での Ploom 販売数量増加により前年同期比 9.8%増加しました。

調整後営業利益は、ポジティブな単価差/商品構成影響がネガティブな数量差影響、インフレに伴うコスト増加、Ploom の地理的拡大に向けた投資強化及びネガティブな為替影響を相殺し、前年同期比 0.4%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 3.7%増加しました。

#### 販売数量及び市場シェア

総販売数量は、Asia 及び EMA での伸長が、Western Europe での総需要減少による販売数量減少を上回り、前年同期比 2.4%増加しました。Combustibles 販売数量は、Winston・Camel・LD が伸長（それぞれ +3.9%、+6.7%、+3.3%）するなど、主に GFB が牽引し前年同期比 2.1%増加しました。

RRP 販売数量は、主に日本における Ploom の継続的な伸長（+28.1%）及び海外市場での Ploom の着実な貢献（+90%）により前年同期比 18.1%増加しました。

市場シェアは、フィリピン・ロシア・スペイン・台湾・トルコ等の主要市場を含めた多くの市場で継続的に伸張しています。

### 2024年1-9月

#### 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、全クラスターにおいて発現したポジティブな単価差/商品構成影響 1,417 億円及びポジティブな為替影響が、ネガティブな数量差影響 5 億円を相殺し前年同期比 12.2%増加しました。為替一定

ベースでは、前年同期比 7.5%増加しました。RRP 関連売上収益は、Ploom 販売数量の増加により前年同期比 21.7%増加しました。

調整後営業利益は、ポジティブな単価差/商品構成影響がネガティブな数量差影響及び為替影響、インフレに伴うコスト増加並びに Ploom の地理的拡大に向けた投資強化を上回り、前年同期比3.4%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比4.7%増加しました。

- ### 販売数量及び市場シェア

総販売数量は、継続的な市場シェアの伸張及び RRP 販売数量増加により、前年同期比 2.2%増加しました。EMA における販売数量増加が、Asia 及び Western Europe における複数市場での総需要減少による販売数量減少を上回りました。Combustibles 販売数量は、前年同期比 1.8%増加しました。GFB 販売数量は、Winston・Camel の伸長（それぞれ+4.6%、+8.5%）により前年同期比 4.0%増加しました。RRP 販売数量は、Ploom 販売数量が日本において前年同期比 32.7%増加、海外市場においても約 2.5 倍の成長となったことにより、前年同期比 22.8%増加しました。

市場シェアは、イタリア・フィリピン・ロシア・台湾等の主要市場を含めた多くの市場で継続的に伸張しています。

## たばこ事業 クラスター別 実績

### Asia

(億円)	2024年 1-9月	2023年 1-9月	増減率
自社たばこ製品売上収益	6,090	5,991	+1.7% (-0.8%)*
調整後営業利益	1,947	2,128	-8.5% (-6.7%)*

### 参考 (億本)

総販売数量	955	960	-0.6%
-------	-----	-----	-------

\*為替一定ベース

- ### 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな為替影響及び主にインドネシア・フィリピン・台湾において発現したポジティブな単価差/商品構成影響が日本・フィリピンにおけるネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比 1.7%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 0.8%減少しました。

調整後営業利益は、ポジティブな単価差/商品構成影響があったものの、ネガティブな数量差影響、インフレに伴うコスト増加並びにネガティブな為替影響により前年同期比 8.5%減少しました。為替一定ベースでは、前年同期比 6.7%減少しました。

- ### 販売数量及び市場シェア

総販売数量は、バングラデシュ・インドネシア・ミャンマーにおける伸長があったものの、日本・フィリピン・台湾において Combustibles 総需要が減少したことにより前年同期比 0.6%減少しました。GFB 販売数量は、Camel・LD の伸長が牽引し、前年同期比 2.2%増加しました。

市場シェアは、バングラデシュ・カンボジア・インドネシア・マレーシア・フィリピン・シンガポール・韓国・台湾において伸張しました。

- ### 市場別実績

日本において、Combustibles 及び RRP 共にカテゴリ内シェアは伸張したものの、総販売数量は Combustibles

総需要減少により前年同期比2.6%減少しました。トータル市場シェアは、41.3%となりました。Combustibles 販売数量は、Camelが伸長したものの、推計で前年同期比6.9%減少となったCombustibles 総需要の減少により前年同期比5.5%減少しました。RRP 販売数量は、前年同期比20.0%増加しました。RRP カテゴリ内シェアは、前年同期比0.7ppt増の13.7%となりました。RRP 市場占有率（出荷ベース）は、42%と推計しています。Ploom 販売数量は、前年同期比32.7%増加しました。HTS カテゴリ内シェアは引き続き伸張し、前年同期比1.5ppt増の11.4%となりました。自社たばこ製品売上収益は、ネガティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により前年同期比で減少しました。

**フィリピン**における総販売数量は、市場シェアは伸張したものの、総需要減少により前年同期比4.6%減少しました。GFB 販売数量は、Camelの伸長により前年同期比14.8%増加しました。市場シェアは、前年同期比1.3ppt増の49.7%となりました。為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

**台湾**における総販売数量及びGFB 販売数量は、市場シェアは伸張したものの、総需要減少によりそれぞれ前年同期比1.0%減少しました。市場シェアは、MEVIUS・LDを含めた多くのブランドで伸張したことにより前年同期比0.5ppt増の50.7%となりました。為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

## Western Europe

(億円)	2024年 1-9月	2023年 1-9月	増減率
<b>自社たばこ製品売上収益</b>	<b>5,365</b>	4,676	+14.7% (+3.5%)*
<b>調整後営業利益</b>	<b>2,246</b>	2,100	+7.0% (-2.6%)*

### 参考 (億本)

<b>総販売数量</b>	<b>783</b>	805	-2.7%
--------------	------------	-----	-------

\*為替一定ベース

- #### 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな為替影響及び主にフランス・ドイツ・スペイン・英国で発現したポジティブな単価差/商品構成影響が、主に英国におけるネガティブな数量差影響を相殺し前年同期比14.7%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比3.5%増加しました。調整後営業利益は、ポジティブな為替影響及び単価差/商品構成影響が、ネガティブな数量差影響、インフレに伴うコスト増加及びPloomの投資強化を上回り、前年同期比7.0%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比2.6%減少しました。

- #### 販売数量及び市場シェア

総販売数量及びGFB 販売数量は、イタリア・ルクセンブルク・ポルトガル・スペインにおける伸長があったものの、英国をはじめとした複数市場における総需要減少により、それぞれ前年同期比2.7%及び0.7%減少しました。市場シェアは、ベルギー・フランス・アイルランド・イタリア・ラトビア・リトアニア・ルクセンブルク・オランダ・ポルトガル・スイスにおいて伸張しました。

- **市場別実績**

**イタリア**における総販売数量は、市場シェアの伸張に加えて、Ploom 販売数量増加により前年同期比 4.2%増加しました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、前年同期比 3.1%増加しました。GFB 販売数量は、Winston・Camel の伸長により前年同期比 1.8%増加しました。

市場シェアは、前年同期比 0.3ppt 増の 23.5%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響により前年同期比で増加しました。

**スペイン**における総販売数量は、前年同期比 1.2%増加しました。GFB 販売数量は、Winston・Camel の牽引により前年同期比 3.6%増加しました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、総需要及び市場シェアの減少により前年同期比 0.7%減少しました。

市場シェアは、前年同期比 0.2ppt 減の 27.7%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により前年同期比で増加しました。

**英国**における総販売数量は、Ploom 及びニコチンパウチ製品である Nordic Spirit の販売数量が増加したものの、度重なる増税に伴う値上げによる Combustibles 総需要の大幅減少により前年同期比 15.6%減少しました。

市場シェアは、Benson & Hedges・Mayfair の伸張により 43.0%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響があったものの、ネガティブな数量差影響により前年同期比で減少しました。

## EMA

(億円)	2024年 1-9月	2023年 1-9月	増減率
<b>自社たばこ製品売上収益</b>	<b>9,769</b>	8,246	+18.5% (+15.8%)*
<b>調整後営業利益</b>	<b>2,803</b>	2,540	+10.4% (+20.4%)*

### 参考 (億本)

<b>総販売数量</b>	<b>2,457</b>	2,341	+5.0%
--------------	--------------	-------	-------

\*為替一定ベース

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益は、主に Global Travel Retail・ロシアでのポジティブな数量差影響、カナダ・エジプト・Global Travel Retail・イラン・カザフスタン・ルーマニア・ロシア・トルコ・ウクライナでのポジティブな単価差/商品構成影響及びポジティブな為替影響により前年同期比 18.5%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 15.8%増加しました。

調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の増加が Ploom の投資強化を含むコスト増加及びネガティブな為替影響を相殺し前年同期比 10.4%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 20.4%増加しました。

- **販売数量及び市場シェア**

総販売数量及び GFB 販売数量は、主にブラジル・エジプト・ジョージア・Global Travel Retail・イラン・モロッコ・ロシア・サウジアラビア・トルコにおける伸長により、それぞれ前年同期比 5.0%及び 6.2%増加しました。市場シェアは、アルジェリア・アゼルバイジャン・ブラジル・ブルガリア・カナダ・チェコ・イラン・ヨルダン・メキシコ・モンテネグロ・ポーランド・ロシア・セルビア・スロバキア・スロベニア・南アフリカ・米国において伸張しました。

- **市場別実績**

**ルーマニア**における総販売数量は、GFB 販売数量が前年同期比 6.2%増加したものの、低価格帯における競争激化により前年同期比 0.6%減少しました。市場シェアは、継続的な Camel の伸張があったものの前年同期比 1.2ppt 減の 26.0%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、主にポジティブな単価差/商品構成影響により前年同期比で増加しました。

**ロシア**における総販売数量は、市場シェアの伸張及び前年同期比 2.3%増加したと推計される総需要の増加により前年同期比 4.9%増加しました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、前年同期比 3.5%増加しました。GFB 販売数量は、Winston・Camel・MEVIUS の伸長により前年同期比 7.5%増加しました。市場シェアは、前年同期比 0.3ppt 増の 37.6%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響及び数量差影響により前年同期比で増加しました。

**トルコ**における総販売数量は、引き続き需要が底堅く推移したことにより前年同期比 7.8%増加しました。ネガティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、前年同期比 8.2%増加しました。GFB 販売数量は、Winston・LD の伸長により前年同期比 5.5%増加しました。市場シェアは、前年同期比 0.1ppt 減の 27.5%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により前年同期比で増加しました。

出典：

市場シェア：JT グループ内部データ等。市場シェアは 2024 年 1 月から 9 月までの平均値における前年同期比較。ベルギー・ブラジル・カンボジア・カナダ・フランス・リトアニア・マレーシア・韓国・スペイン・スイス・英国は 2024 年 1 月から 8 月までの平均値。

総需要：JT グループ内部データ等。総需要は 2024 年 1 月から 9 月までの合計値における前年同期比較。スペイン・トルコ・英国は 2024 年 1 月から 8 月までの合計値。



## 医薬事業

(億円)	2024年 7-9月	2023年 7-9月	増減	2024年 1-9月	2023年 1-9月	増減
売上収益	230	221	+8	670	698	-28
調整後営業利益	12	31	-19	52	131	-80

### 2024年7-9月

#### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、主に当社の連結子会社である鳥居薬品において、皮膚疾患領域及びアレルギー領域の売上伸長が海外ロイヤリティ収入の減少を上回り、前年同期比で増収となりました。

調整後営業利益は、売上収益の増収があったものの、研究開発費の増加により前年同期比で減益となりました。

### 2024年1-9月

#### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、当社の連結子会社である鳥居薬品において売上が伸長したものの、前年同期に発生した導出品のライセンス契約に伴う一時金収入の剥落及び海外ロイヤリティ収入の減少により、前年同期比で減収となりました。

調整後営業利益は、売上収益の減収及び研究開発費の増加により、前年同期比で減益となりました。

## 加工食品事業

(億円)	2024年 7-9月	2023年 7-9月	増減	2024年 1-9月	2023年 1-9月	増減
売上収益	397	381	+16	1,135	1,115	+20
調整後営業利益	20	17	+3	64	46	+17

### 2024年7-9月

#### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、前年度及び今年度を実施した価格改定に加え、冷食・常温事業の常温製品や調味料事業における堅調な販売により、前年同期比で増収となりました。

調整後営業利益は、価格改定効果に牽引された売上収益の増収が原材料費等の高騰を上回り、前年同期比で増益となりました。

### 2024年1-9月

#### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、前年度及び今年度を実施した価格改定に加え、調味料事業における堅調な販売により、前年同期比で増収となりました。

調整後営業利益は、売上収益の増収が原材料費等の高騰を上回り、前年同期比で増益となりました。

## 2024 年度 修正見込

### 全社見込

(億円)	2024 年 修正見込	2024 年 前回見込	対前回見込	対前年実績
売上収益	31,635	31,090	+545	+11.3%
調整後営業利益	7,460	7,100	+360	+2.5%
営業利益	6,880	6,600	+280	+2.3%
当期利益	4,670	4,750	-80	-3.2%
フリー・キャッシュ・フロー	1,560	3,760	-2,200	-2,877 億円
為替一定ベース core revenue	29,535	28,560	+975	+8.2%
為替一定ベース 調整後営業利益	7,740	7,450	+290	+6.3%
基本的 EPS (円) *	263.02	267.53	-4.51	-3.2%

\*基本的 EPS は当期利益を基に算定

- 売上収益**  
 売上収益は、VGR 買収効果及びたばこ事業・医薬事業の上方修正を反映し、前回見込より+545 億円、前年度比 11.3%増加を見込んでいます。  
 為替一定ベース core revenue は、前回見込より+975 億円、前年度比 8.2%増加を見込んでいます。
- 調整後営業利益**  
 調整後営業利益は、全事業において上方修正したことにより、前回見込より+360 億円、前年度比 2.5%増加を見込んでいます。  
 為替一定ベースでは、前回見込より+290 億円、前年度比 6.3%増加を見込んでいます。
- 営業利益**  
 営業利益は、調整後営業利益の上方修正が、調整項目における VGR 買収関連費用を上回り、前回見込より+280 億円、前年度比 2.3%増加を見込んでいます。
- 当期利益**  
 当期利益は、金融損益の悪化及び法人税負担の増加に加え VGR 買収関連費用を反映し、前回見込より-80 億円、前年度比 3.2%減少を見込んでいます。
- フリー・キャッシュ・フロー**  
 フリー・キャッシュ・フローは、VGR 買収対価の支払いにより前回見込より-2,200 億円、前年度比 2,877 億円の減少を見込んでいます。

## 事業別見込

### たばこ事業

(億円)	2024年 修正見込	2024年 前回見込	対前回 見込	対前年実績
自社たばこ製品売上収益	27,920	27,470	+450	+12.6% (+9.0%)*
調整後営業利益	7,890	7,550	+340	+5.2% (+9.0%)*

\*為替一定ベース

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益は、引き続き力強く発現したプライシング効果及び想定を上回る堅調な数量実績の反映に加えて 10 月 7 日に買収を完了した VGR の買収効果を織り込み、前回見込より+450 億円、前年度比では 12.6%増加となる見込みです。為替一定ベースでは、前年度比 9.0%増加となる見込みです。

調整後営業利益は、主に自社たばこ製品売上収益の上方修正及び VGR 買収効果により、前回見込より+340 億円、前年度比では 5.2%増加となる見込みです。為替一定ベースでは前年度比9.0%増加となる見込みです。

- **販売数量**

総販売数量は、複数市場における想定を上回る総需要トレンドに加えて継続的な市場シェアの伸張により、前回見込から上方修正し、前年度比+1.0%程度の増加となる見込みです。

## 医薬事業

(億円)	2024年 修正見込	2024年 前回見込	対前回見込	対前年実績
売上収益	940	930	+10	-9
調整後営業利益	80	70	+10	-94

- ### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、当社連結子会社の鳥居薬品の増収を織り込み 10 億円上方修正するものの、前年度に発生した導出品に係る一時金収入の剥落及び海外ロイヤリティ収入の減少により、前年度比で 9 億円の減収を見込んでいます。

調整後営業利益は、売上収益の上方修正に加えて研究開発費の精査等の影響を織り込み、10 億円上方修正するものの、売上収益の減収に加え研究開発費の増加を見込むことから、前年度比で 94 億円の減益を見込んでいます。

## 加工食品事業

(億円)	2024年 修正見込	2024年 前回見込	対前回見込	対前年実績
売上収益	1,560	1,565	-5	+21
調整後営業利益	75	70	+5	+7

- ### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、各製品の足元の販売動向を織り込み売上収益の見通しを精緻化し、前回見込から 5 億円下方修正いたします。前年度比では、価格改定に加え調味料事業における堅調な販売により、21 億円の増収を見込んでいます。

調整後営業利益は、原材料費等の事業コストの悪化が前回見込を上回るものの、販管費等の効率的な執行に努めることで前回見込より 5 億円上方修正しています。前年度比では、原材料費等の事業コストの悪化はあるものの、売上収益の増収を踏まえ 7 億円の増益を見込んでいます。

# データシート

2024年度 第3四半期実績

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2024 Q3累計	2023 Q3累計	増減	増減率
売上収益	23,933	21,570	+2,363	+11.0%
営業利益	6,366	6,318	+48	+0.8%
調整後営業利益	6,725	6,644	+81	+1.2%
税引前利益	5,803	5,862	-59	-1.0%
四半期利益	4,424	4,420	+4	+0.1%
基本的EPS* (円)	249.18	249.01	+0.17	+0.1%

\*四半期利益を基に算定

(参考)

(億円)

	2024 Q3累計	2023 Q3累計	増減	増減率
為替一定ベース core revenue	22,140	20,738	+1,403	+6.8%
為替一定ベース調整後営業利益	6,817	6,644	+173	+2.6%

2. 事業セグメント別実績

(億円)

	2024 Q3累計	2023 Q3累計	増減	増減率
全社 売上収益	23,933	21,570	+2,363	+11.0%
たばこ事業	22,117	19,745	+2,372	+12.0%
自社たばこ製品売上収益	21,224	18,913	+2,311	+12.2%
医薬事業	670	698	-28	-3.9%
加工食品事業	1,135	1,115	+20	+1.8%
その他	10	12	-2	-16.4%
全社 営業利益	6,366	6,318	+48	+0.8%
たばこ事業	6,584	6,313	+271	+4.3%
医薬事業	52	131	-80	-60.7%
加工食品事業	63	55	+8	+15.0%
その他/消去	-333	-180	-152	-
調整合計	-359	-325	-33	
たばこ事業	-412	-456	+44	
医薬事業	-	-	-	
加工食品事業	-0	9	-9	
その他/消去	54	122	-68	
全社 調整後営業利益	6,725	6,644	+81	+1.2%
たばこ事業	6,996	6,768	+228	+3.4%
医薬事業	52	131	-80	-60.7%
加工食品事業	64	46	+17	+36.7%
その他/消去	-386	-302	-84	-

## 2024年度 第3四半期実績

### 3. 減価償却費及び償却費\*

(億円)

	2024 Q3累計	2023 Q3累計	増減
全社 減価償却費及び償却費	1,103	1,125	-22
たばこ事業	1,007	1,039	-32
医薬事業	30	30	-0
加工食品事業	50	48	+2
その他/消去	17	8	+9

\*リース取引に係る減価償却費を除く

### 4. 連結財政状態データ

(億円)

	2024年9月末	2023年12月末	増減
資産合計	69,460	72,821	-3,361
資本合計	39,721	39,125	+596
親会社の所有者に帰属する持分	38,915	38,302	+613
1株当たり親会社所有者帰属持分 (円)	2,191.65	2,157.46	+34.20

### 5. 手元流動性及び有利子負債

(億円)

	2024年9月末	2023年12月末	増減
手元流動性	8,788	10,809	-2,022
有利子負債	10,782	11,423	-641

### 6. 連結キャッシュフロー・データ

(億円)

	2024 Q3累計	2023 Q3累計	増減
営業キャッシュフロー	3,920	4,904	-984
投資キャッシュフロー	-1,426	-1,040	-386
財務キャッシュフロー	-4,394	-4,137	-257
現金及び現金同等物の期首残高	10,402	8,669	+1,733
現金及び現金同等物に係る換算差額等	-553	295	-848
現金及び現金同等物の期末残高	7,948	8,690	-742
FCF	2,605	4,203	-1,598

### 7. 資本的支出

(億円)

	2024 Q3累計	2023 Q3累計	増減
資本的支出	945	784	+161
たばこ事業	835	663	+172
医薬事業	60	63	-3
加工食品事業	34	38	-3
その他/消去	16	19	-4

### 8. たばこ事業為替レート

	2024 Q3累計	2023 Q3累計	増減	増減率
100円/USD	0.66	0.72	-0.06	9.4%高
100円/RUB	59.69	59.67	+0.02	0.0%安
100円/GBP	0.52	0.58	-0.06	12.5%高
100円/EUR	0.61	0.67	-0.06	9.9%高
100円/CHF	0.58	0.65	-0.07	12.2%高
100円/TWD	21.19	22.40	-1.21	5.7%高
100円/PHP	37.72	40.20	-2.48	6.6%高

2024年度 修正見込 vs 2023年度  
(2024/10/31公表)

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減	増減率
売上収益	31,635	28,411	+3,224	+11.3%
営業利益	6,880	6,724	+156	+2.3%
調整後営業利益	7,460	7,280	+180	+2.5%
当期利益	4,670	4,823	-153	-3.2%

(参考)

(億円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減	増減率
為替一定ベース core revenue	29,535	27,288	+2,247	+8.2%
為替一定ベース調整後営業利益	7,740	7,280	+460	+6.3%

2. EPS・配当金・ROE

(円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減	増減率
基本的EPS*	263.02	271.69	-8.67	-3.2%
1株当たり配当金	194	194	-	-
配当性向*	73.8%	71.4%		
ROE*	12.0%	13.1%	-1.1ppt	

\*基本的EPS/配当性向/ROEは当期利益を基に算定

3. 事業セグメント別見込

(億円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減	増減率
全社 売上収益	31,635	28,411	+3,224	+11.3%
たばこ事業	29,120	25,909	+3,211	+12.4%
自社たばこ製品売上収益	27,920	24,786	+3,134	+12.6%
医薬事業	940	949	-9	-0.9%
加工食品事業	1,560	1,539	+21	+1.4%
その他	15	14	+1	+4.3%
全社 営業利益	6,880	6,724	+156	+2.3%
たばこ事業	7,240	6,771	+469	+6.9%
医薬事業	80	174	-94	-54.0%
加工食品事業	75	77	-2	-2.5%
その他/消去	-515	-298	-217	-
全社 調整後営業利益	7,460	7,280	+180	+2.5%
たばこ事業	7,890	7,498	+392	+5.2%
医薬事業	80	174	-94	-54.0%
加工食品事業	75	68	+7	+9.5%
その他/消去	-585	-460	-125	-



2024年度 修正見込 vs 2023年度  
(2024/10/31公表)

4. FCF (億円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減
FCF	1,560	4,437	-2,877

5. 資本的支出 (億円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減
資本的支出	1,570	1,254	+316
たばこ事業	1,370	1,051	+319
医薬事業	100	73	+27
加工食品事業	70	58	+12
その他/消去	30	71	-41

6. 業績予想の主な前提条件

- たばこ事業
  - ・ 2024年の総販売数量：対前年で1.0%程度の増加 (2023年の総販売数量は5,401億本)
  - ・ 2024年のGFB販売数量：対前年で2.5%程度の増加 (2023年のGFB販売数量は3,898億本)

<たばこ事業為替前提レート>

	2024 修正見込	2023 実績	増減	増減率
100円/USD	0.67	0.71	-0.04	6.1%高
100円/RUB	61.10	60.44	+0.66	1.1%安
100円/GBP	0.52	0.57	-0.05	10.3%高
100円/EUR	0.62	0.66	-0.04	6.3%高
100円/CHF	0.58	0.64	-0.06	10.5%高
100円/TWD	21.70	22.18	-0.48	2.2%高
100円/PHP	38.30	39.63	-1.33	3.5%高

2024年度 修正見込 vs 前回見込  
(2024/10/31公表)

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2024 修正見込	2024 前回見込	増減	増減率
売上収益	31,635	31,090	+545	+1.8%
営業利益	6,880	6,600	+280	+4.2%
調整後営業利益	7,460	7,100	+360	+5.1%
当期利益	4,670	4,750	-80	-1.7%

(参考)

(億円)

	2024 修正見込	2024 前回見込	増減	増減率
為替一定ベースcore revenue	29,535	28,560	+975	+3.4%
為替一定ベース調整後営業利益	7,740	7,450	+290	+3.9%

2. EPS・配当金・ROE

(円)

	2024 修正見込	2024 前回見込	増減	増減率
基本的EPS*	263.02	267.53	-4.51	-1.7%
1株当たり配当金	194	194	-	-
配当性向*	73.8%	72.5%		
ROE*	12.0%	11.8%	+0.2ppt	

\*基本的EPS/配当性向/ROEは当期利益を基に算定

3. 事業セグメント別見込

(億円)

	2024 修正見込	2024 前回見込	増減	増減率
全社 売上収益	31,635	31,090	+545	+1.8%
たばこ事業	29,120	28,580	+540	+1.9%
自社たばこ製品売上収益	27,920	27,470	+450	+1.6%
医薬事業	940	930	+10	+1.1%
加工食品事業	1,560	1,565	-5	-0.3%
その他	15	15	-	-
全社 営業利益	6,880	6,600	+280	+4.2%
たばこ事業	7,240	6,990	+250	+3.6%
医薬事業	80	70	+10	+14.3%
加工食品事業	75	70	+5	+7.1%
その他/消去	-515	-530	+15	-
全社 調整後営業利益	7,460	7,100	+360	+5.1%
たばこ事業	7,890	7,550	+340	+4.5%
医薬事業	80	70	+10	+14.3%
加工食品事業	75	70	+5	+7.1%
その他/消去	-585	-590	+5	-

2024年度 修正見込 vs 前回見込  
(2024/10/31公表)

4. FCF (億円)

	2024 修正見込	2024 前回見込	増減
FCF	1,560	3,760	-2,200

5. 資本的支出 (億円)

	2024 修正見込	2024 前回見込	増減
資本的支出	1,570	1,640	-70
たばこ事業	1,370	1,420	-50
医薬事業	100	100	-
加工食品事業	70	100	-30
その他/消去	30	20	+10

6. 業績予想の主な前提条件

たばこ事業	修正見込	前回見込
総販売数量	対前年で1.0%程度の増加	対前年で0.5~1.0%程度の減少
GFB販売数量	対前年で2.5%程度の増加	対前年で同水準~0.5%程度の増加

<たばこ事業為替前提レート>

	2024 修正見込	2024 前回見込	増減	増減率
100円/USD	0.67	0.65	+0.02	3.0%安
100円/RUB	61.10	59.60	+1.50	2.5%安
100円/GBP	0.52	0.52	-	-
100円/EUR	0.62	0.61	+0.01	1.6%安
100円/CHF	0.58	0.58	-	-
100円/TWD	21.70	21.00	+0.70	3.2%安
100円/PHP	38.30	37.20	1.10	2.9%安

# たばこ事業データ

## 1. サマリー

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	1,329	1,420	1,447		4,195	億本
(前年同期比)	+2.1%	+2.0%	+2.4%		+2.2%	
Combustibles販売数量	1,303	1,393	1,420		4,116	億本
(前年同期比)	+1.7%	+1.6%	+2.1%		+1.8%	
GFB販売数量	968	1,035	1,070		3,073	億本
(前年同期比)	+6.3%	+2.0%	+3.9%		+4.0%	
RRP販売数量	25	27	27		79	億本
(前年同期比)	+25.2%	+25.7%	+18.1%		+22.8%	
自社たばこ製品売上収益	6,533	7,385	7,305		21,224	億円
(前年同期比)	+12.8%	+15.7%	+8.4%		+12.2%	
	(+6.6%)*	(+7.6%)*	(+8.1%)*		(+7.5%)*	
RRP関連売上収益	239	269	249		757	億円
(前年同期比)	+17.7%	+40.1%	+9.8%		+21.7%	
調整後営業利益	2,319	2,402	2,275		6,996	億円
(前年同期比)	+3.0%	+6.7%	+0.4%		+3.4%	
	(+4.9%)*	(+5.6%)*	(+3.7%)*		(+4.7%)*	

\*為替一定ベース

## 2. 自社たばこ製品売上収益実績 要因

(億円)

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	5,791	6,381	6,741		18,913
数量差	-48	+24	+19		-5
単価差/Mix	+431	+460	+525		+1,417
2024為替一定	6,174	6,866	7,286		20,325
FX	+360	+520	+20		+899
2024	6,533	7,385	7,305		21,224

## 3. 調整後営業利益実績 要因

(億円)

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	2,251	2,250	2,267		6,768
数量差	-90	-35	-41		-166
単価差/Mix	+407	+441	+527		+1,375
その他	-206	-280	-403		-889
2024為替一定	2,362	2,377	2,350		7,088
FX	-43	+26	-75		-92
2024	2,319	2,402	2,275		6,996

# たばこ事業データ

## 4. クラスター別販売及び財務実績（前年同期比）

### 販売数量

(億本)

Asia	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3		2024 Q4		YTD	
総販売数量	307	-4.5%	320	+2.1%	328	+0.5%			955	-0.6%
GFB販売数量	203	-0.2%	212	+3.4%	221	+3.2%			637	+2.2%
Western Europe	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3		2024 Q4		YTD	
総販売数量	261	+0.2%	259	-5.7%	263	-2.4%			783	-2.7%
GFB販売数量	191	+4.0%	186	-4.3%	189	-1.6%			565	-0.7%
EMA	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3		2024 Q4		YTD	
総販売数量	761	+5.7%	841	+4.6%	856	+4.7%			2,457	+5.0%
GFB販売数量	574	+9.6%	637	+3.5%	660	+5.9%			1,870	+6.2%

### 財務

(億円)

Asia	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3		2024 Q4		YTD	
自社たばこ製品売上収益	1,995	+1.7%	2,066	+5.2%	2,029	-1.7%			6,090	+1.7%
		(-1.7%)*		(+1.4%)*		(-2.2%)*				(-0.8%)*
調整後営業利益	736	-3.0%	669	-3.5%	542	-19.9%			1,947	-8.5%
		(-1.8%)*		(-2.5%)*		(-16.5%)*				(-6.7%)*
Western Europe	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3		2024 Q4		YTD	
自社たばこ製品売上収益	1,726	+22.9%	1,818	+11.9%	1,820	+10.6%			5,365	+14.7%
		(+7.1%)*		(-1.0%)*		(+4.8%)*				(+3.5%)*
調整後営業利益	788	+21.8%	711	-2.8%	747	+3.6%			2,246	+7.0%
		(+6.9%)*		(-13.2%)*		(-0.4%)*				(-2.6%)*
EMA	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3		2024 Q4		YTD	
自社たばこ製品売上収益	2,812	+16.0%	3,501	+25.4%	3,456	+14.1%			9,769	+18.5%
		(+13.0%)*		(+17.0%)*		(+16.9%)*				(+15.8%)*
調整後営業利益	795	-6.0%	1,023	+23.9%	986	+13.5%			2,803	+10.4%
		(+9.4%)*		(+29.0%)*		(+22.8%)*				(+20.4%)*

\*為替一定ベース

## たばこ事業データ

### 5. クラスター別自社たばこ製品売上収益実績 要因

(億円)

Asia	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	1,962	1,964	2,065		5,991
数量差	-96	+3	-52		-145
単価差/Mix	+63	+24	+7		+94
2024為替一定	1,928	1,991	2,020		5,940
FX	+67	+75	+8		+150
2024	1,995	2,066	2,029		6,090
Western Europe	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	1,405	1,625	1,646		4,676
数量差	-44	-108	-73		-225
単価差/Mix	+144	+91	+151		+387
2024為替一定	1,505	1,608	1,725		4,838
FX	+221	+210	+95		+526
2024	1,726	1,818	1,820		5,365
EMA	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	2,424	2,792	3,030		8,246
数量差	+92	+128	+144		+364
単価差/Mix	+224	+346	+367		+936
2024為替一定	2,740	3,266	3,540		9,547
FX	+72	+235	-84		+222
2024	2,812	3,501	3,456		9,769

### 6. クラスター別調整後営業利益実績 要因

(億円)

Asia	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	758	693	677		2,128
数量差	-82	+14	-56		-124
単価差/Mix	+72	+16	+11		+98
その他	-3	-48	-66		-117
2024為替一定	745	676	565		1,985
FX	-9	-7	-23		-39
2024	736	669	542		1,947
Western Europe	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	647	731	721		2,100
数量差	-38	-103	-70		-210
単価差/Mix	+135	+91	+148		+373
その他	-52	-84	-81		-218
2024為替一定	692	635	718		2,045
FX	+97	+76	+29		+201
2024	788	711	747		2,246
EMA	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	846	826	869		2,540
数量差	+30	+54	+85		+168
単価差/Mix	+200	+335	+368		+903
その他	-150	-149	-255		-554
2024為替一定	925	1,066	1,066		3,057
FX	-131	-43	-81		-254
2024	795	1,023	986		2,803

## たばこ事業データ

### 7. ブランド別 GFB販売数量 (前年同期比)

(億本)

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
Winston	507 +9.8%	533 +0.8%	551 +3.9%		1,590 +4.6%
Camel	257 +10.5%	277 +8.5%	290 +6.7%		825 +8.5%
MEVIUS	102 -5.5%	111 -1.6%	111 -2.2%		325 -3.1%
LD	102 -5.8%	113 -3.7%	118 +3.3%		333 -2.0%

### 8. 実績為替レート (前年同期比)

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
100JPY/USD	0.67 12.1%高	0.64 13.3%高	0.67 3.3%高		0.66 9.4%高
100JPY/RUB	61.17 10.1%安	58.17 1.4%高	59.74 8.9%高		59.69 0.0%安
100JPY/GBP	0.53 17.0%高	0.51 14.2%高	0.52 6.0%高		0.52 12.5%高
100JPY/EUR	0.62 13.4%高	0.60 12.0%高	0.61 4.2%高		0.61 9.9%高
100JPY/CHF	0.59 18.7%高	0.58 12.6%高	0.58 5.3%高		0.58 12.2%高
100JPY/TWD	21.18 8.4%高	20.77 7.5%高	21.63 1.3%高		21.19 5.7%高
100JPY/PHP	37.71 9.8%高	37.11 9.1%高	38.33 0.9%高		37.72 6.6%高

# たばこ事業データ

## 9. Key markets

出典：JT グループ内部データ等。

市場シェアは、Combustibles及びHeated tobacco productsを含む。

2024年におけるスペイン、英国の市場シェア及びロシアのSoVは、2024年1月から8月までの数値を使用。

### 日本

#### Volume evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量		147	158	159		464	
		-2.5%	-1.8%	-3.3%		-2.6%	
Combustibles販売数量		127	136	136		399	
		-5.5%	-4.7%	-6.1%		-5.5%	
RRP販売数量		20	22	23		65	
		+20.8%	+21.8%	+17.9%		+20.0%	
HTS販売数量		16	17	19		52	
		+34.7%	+36.3%	+28.1%		+32.7%	

#### Share evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		41.2%	41.6%	41.2%		41.3%	-1.5ppt
Combustibles SoM		35.5%	35.9%	35.2%		35.6%	-2.5ppt
GFB (SoM)		24.8%	25.1%	24.7%		24.9%	-1.7ppt
Winston (SoM)		3.3%	3.3%	3.2%		3.3%	-0.5ppt
Camel (SoM)		6.2%	6.4%	6.3%		6.3%	+0.2ppt
MEVIUS (SoM)		15.3%	15.4%	15.2%		15.3%	-1.4ppt
Seven Starts (SoM)		4.5%	4.6%	4.5%		4.5%	-0.2ppt
RRP SoM*		5.7%	5.7%	5.9%		5.8%	+0.9ppt
HTS SoS		11.0%	11.4%	11.8%		11.4%	+1.5ppt
Total SoV		41.4%	41.7%	41.2%		41.5%	-1.5ppt

\*RRP SoMは、heated tobacco sticks (HTS) 及び infused tobacco capsules (Infused) の市場シェア

### フィリピン

#### Volume evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量		57	57	58		173	
		-16.4%	+6.8%	-1.3%		-4.6%	

#### Share evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		49.6%	49.3%	50.1%		49.7%	+1.3ppt
GFB (SoM)		27.4%	27.7%	29.0%		28.0%	+4.3ppt
Winston (SoM)		9.3%	8.8%	8.6%		8.9%	-2.0ppt
Camel (SoM)		17.9%	18.8%	20.0%		18.9%	+6.1ppt
Total SoV		47.3%	47.0%	47.8%		47.4%	+2.7ppt

### 台湾\*

#### Volume evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量		35	34	35		104	
		-2.0%	+0.4%	-1.4%		-1.0%	

#### Share evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		50.9%	50.7%	50.7%		50.7%	+0.5ppt
GFB (SoM)		41.4%	41.2%	41.2%		41.3%	+0.3ppt
Winston (SoM)		14.4%	13.7%	13.2%		13.8%	-0.6ppt
MEVIUS (SoM)		19.1%	19.3%	19.5%		19.3%	+0.5ppt
LD (SoM)		7.8%	8.2%	8.5%		8.2%	+0.3ppt
Total SoV		54.6%	54.6%	54.4%		54.5%	+0.4ppt

\*SoM及びSoVは、combustiblesのみの市場シェア



## たばこ事業データ

### イタリア

#### Volume evolution

					(億本)
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
総販売数量	54	50	49		153
	+12.5%	+4.0%	-3.7%		+4.2%
Combustibles販売数量	54	49	48		151
	+11.8%	+3.5%	-3.7%		+3.7%
RRP販売数量	1	1	0		2
	+102.0%	+58.9%	-17.0%		+63.8%

#### Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	24.0%	23.4%	23.3%		23.5%	+0.3ppt
GFB (SoM)	20.0%	18.8%	18.6%		19.1%	-0.3ppt
Winston (SoM)	13.5%	12.3%	12.0%		12.6%	-0.1ppt
Camel (SoM)	6.5%	6.5%	6.6%		6.5%	-0.2ppt
HTS SoS	1.3%	1.5%	1.5%		1.4%	+1.1ppt
Total SoV	23.3%	23.0%	22.9%		23.1%	+0.2ppt

### スペイン

#### Volume evolution

					(億本)
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
総販売数量	40	38	39		117
	+7.1%	-7.1%	+4.3%		+1.2%

#### Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	27.4%	27.9%	27.7%		27.7%	-0.2ppt
GFB (SoM)	25.5%	25.7%	25.8%		25.6%	+0.2ppt
Winston (SoM)	14.3%	14.1%	13.9%		14.1%	-0.2ppt
Camel (SoM)	11.2%	11.6%	11.9%		11.6%	+0.4ppt
Total SoV	27.3%	27.8%	27.5%		27.6%	-0.2ppt

### 英国

#### Volume evolution

					(億本)
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
総販売数量	33	32	33		99
	-16.1%	-17.9%	-12.7%		-15.6%
Combustibles販売数量	33	31	33		97
	-16.5%	-18.8%	-13.6%		-16.3%
RRP販売数量	1	1	1		2
	+21.5%	+53.7%	+54.6%		+43.5%

#### Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	43.2%	42.9%	43.0%		43.0%	-1.2ppt
GFB (SoM)	0.1%	0.1%	0.1%		0.1%	-0.0ppt
Amber Leaf (SoM)	9.7%	9.5%	9.4%		9.5%	-0.6ppt
Sterling (SoM)	11.3%	11.1%	11.0%		11.2%	-1.3ppt
Benson & Hedges (SoM)	11.8%	12.0%	12.1%		12.0%	+0.3ppt
HTS SoS	2.7%	3.0%	3.5%		3.0%	+1.9ppt
Total SoV	44.2%	43.6%	43.6%		43.9%	-1.0ppt

## たばこ事業データ

### ルーマニア

#### Volume evolution

					(億本)	
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	17	19	21		57	
	-2.6%	-1.9%	+2.2%			-0.6%

#### Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	25.8%	25.8%	26.3%		26.0%	-1.2ppt
GFB (SoM)	17.1%	17.7%	18.4%		17.8%	+0.3ppt
Winston (SoM)	10.6%	10.8%	11.9%		11.1%	-0.5ppt
Camel (SoM)	6.5%	6.8%	6.6%		6.6%	+1.0ppt
Total SoV	26.7%	26.7%	27.2%		26.9%	-1.1ppt

### ロシア

#### Volume evolution

					(億本)	
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	185	212	218		615	
	+5.3%	+6.1%	+3.6%			+4.9%

#### Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	37.1%	37.4%	38.0%		37.6%	+0.3ppt
GFB (SoM)	29.9%	30.3%	30.8%		30.4%	+1.3ppt
Winston (SoM)	13.6%	14.1%	14.3%		14.0%	+1.3ppt
Camel (SoM)	8.8%	8.9%	9.3%		9.0%	+0.4ppt
LD (SoM)	7.4%	7.2%	7.1%		7.2%	-0.4ppt
Total SoV	38.8%	39.0%	39.8%		39.1%	+0.7ppt

### トルコ\*

#### Volume evolution

					(億本)	
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	89	102	104		295	
	+23.1%	-5.4%	+11.0%			+7.8%

#### Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	27.3%	27.4%	27.7%		27.5%	-0.1ppt
GFB (SoM)	24.8%	24.7%	25.1%		24.9%	-0.5ppt
Winston (SoM)	17.0%	17.2%	17.6%		17.3%	+0.2ppt
Camel (SoM)	5.7%	5.5%	5.5%		5.6%	-0.7ppt
LD (SoM)	2.1%	2.0%	2.1%		2.1%	-0.0ppt
Total SoV	26.4%	26.5%	26.7%		26.6%	+0.0ppt

\*SoM及びSoVは、combustiblesのみの市場シェア

# 医薬事業 臨床開発品目一覧 (2024年10月31日)

## <自社開発品>

開発番号 (一般名)	想定する 適応症/剤形	作用機序		開発段階 (実施地域)	起源	備考
JTE-052 (delgocitinib)	自己免疫・アレルギー疾患 /経口・外用	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1 (国内)	自社品	
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	ITK阻害	免疫反応に関与しているT細胞を活性化 するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応 を抑制する	Phase2 (国内)	自社品	
				Phase2 (海外)		
JTT-662	2型糖尿病 /経口	SGLT1阻害	SGLT1を阻害し、食後高血糖の是正及び 血糖値の正常化を行う	Phase1 (海外)	自社品	
JTT-861	慢性心不全 /経口	PDHK阻害	糖代謝に関与するピルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化し、心機能を改善する	Phase2 (海外)	自社品	
JTE-061 (tapinarof)	小児アトピー性皮膚炎 /外用	AhR モジュレーター	アリル炭化水素受容体 (AhR) を活性化 し、皮膚の炎症を抑制する	Phase3 (国内)	導入品	・ Dermavant Sciences GmbH社から導入 ・ 鳥居薬品と共同開発
JTC-064	神経変性疾患 /経口	PDHK阻害	ピルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化 し、代謝異常を是正する	Phase1 (海外)	自社品	
JTV-161	肺動脈性肺高血圧症 /経口	Pim-1阻害	Pim-1を阻害し、肺血管細胞の異常増殖 を抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTE-162	自己炎症・自己免疫疾患/ 経口	NLRP3阻害	NLRP3インフラマソームの活性化を抑制 し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTV-261	血栓症 /経口	PLD1/2阻害薬	血小板PLD1/2活性を阻害し、ずり応力 依存的な血小板凝集を抑制する	Phase1 (国内)	自社品	
JTC-262	神経変性疾患 /経口	NLRP3阻害	NLRP3インフラマソームの活性化を抑制 し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTV-263	末梢動脈疾患 /経口	H-PGDS阻害薬	H-PGDS活性を阻害し、虚血状態の下 肢での血流量を改善する	Phase1 (海外)	自社品	

(※) 開発段階の表記は投薬開始を基準としています。

(※) 掲載以外に、将来の剤型追加の可能性を検討するための臨床試験を行っています。

## <導出品>

一般名等 (当社開発番号)	導出先	作用機序		備考
trametinib	Novartis社	MEK阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	
delgocitinib	LEO Pharma社 ロート製薬社	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	
enarodustat	JW Pharmaceutical社 Salubris社	HIF-PH阻害	HIF-PHを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	

前回公表時 (2024年8月2日) からの変更点

- ・ JTV-261: 新規臨床入り (国内Phase1)
- ・ JTC-262: 新規臨床入り (海外Phase1)
- ・ JTV-263: 新規臨床入り (海外Phase1)
- ・ delgocitinib: 導出先のLEO Pharma社が、「デルゴシチニブ」のクリーム剤について、慢性手湿疹を適応症として米国食品医薬品局に提出した承認申請が受理された旨発表 (2024年9月23日)
- ・ delgocitinib: 導出先のLEO Pharma社が、「デルゴシチニブ」のクリーム剤 (Anzupgo®) について、慢性手湿疹を適応症として欧州委員会の承認を取得した旨発表 (2024年9月23日)

## 用語の定義

用語	定義
売上収益	たばこ税及びその他の代理取引取扱高を除いた売上収益
為替一定ベース core revenue	前年同期の為替レートをを用いて換算／算出することにより為替影響を除いた自社たばこ製品売上収益 + 医薬事業・加工食品事業・その他の売上収益。ただし、為替一定ベースの実績は追加的に提供しているものであり、国際財務報告基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではない
調整後営業利益	営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目（収益及び費用）* *調整項目（収益及び費用） = のれんの減損損失 ± リストラチャリング収益及び費用等
為替一定ベース	前年同期の為替レートをを用いて換算／算出することにより、為替影響を除いた指標。ただし、為替一定ベースの実績は追加的に提供しているものであり、国際財務報告基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではない
四半期利益／当期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益／当期利益
自社たばこ製品売上収益	物流事業／製造受託等を除く売上収益
RRP 関連売上収益	自社たばこ製品売上収益の内訳としての、デバイス／関連アクセサリ等を含む Reduced-Risk Products の売上
Combustibles	製造受託／水たばこ／加熱式たばこ／無煙たばこ／E-Vapor を除く可燃性のたばこ製品
RMC	紙巻たばこ（Ready-Made-Cigarettes）
Fine cut tobacco (FCT)	一般的にお客様ご自身で、巻紙を用いて手巻きする、または、器具と筒状の巻紙を用いて RMC を作成するための刻みたばこ
シガリロ	たばこ葉を原料とする巻紙を使い、RMC と同様の形態に巻き上げた製品。日本マーケットにおいてはリトルシガーとも呼ばれ、たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類される
Reduced-Risk Products (RRP)	喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性のある製品。当社製品ポートフォリオにおける heated tobacco sticks (HTS), infused tobacco capsules (Infused), E-Vapor, 無煙たばこ製品等が含まれる
Heated tobacco products (HTP) / 加熱式たばこ	たばこ葉を使用し、たばこ葉を燃焼させずに、加熱等によって発生するたばこペーパー（たばこ葉由来の成分を含む蒸気）を愉しむ製品
Heated tobacco sticks (HTS)	高温加熱型の加熱式たばこ製品。1 スティック = RMC1 本として換算
Infused tobacco capsules (Infused)	低温加熱型の加熱式たばこ製品。1 パック当たり RMC20 本として換算
E-Vapor / 電子たばこ	たばこ葉を使用せず、装置内もしくは専用カートリッジ内のリキッド（液体）を電気加熱させ、発生するペーパー（蒸気）を愉しむ製品。クローズドタンク製品においては、1 カプセル当たり RMC20 本として換算。オープンタンク製品においては、リフィル 10ml 当たり RMC100 本として換算
無煙たばこ	口腔内で味・香りを楽しむたばこ製品（日本では嗅ぎたばこに分類）で、粉状にしたたばこ葉を包んだポーションと呼ばれる袋を口に含むものは Snus、たばこ葉を使わずニコチンを含んだパウチを口腔内で楽しむニコチンパウチと呼ぶ。Snus 及びニコチンパウチ 1 パウチ = RMC1 本として換算

GFB (Global Flagship Brands)	Winston、Camel、MEVIUS、LD の4ブランドが含まれる
総販売数量	水たばこ／製造受託／RRP デバイス及び関連アクセサリを除くたばこ製品の販売数量
Combustibles 販売数量	水たばこ／E-Vapor／無煙たばこ (Snus・ニコチンパウチ) ／加熱式たばこ／製造受託を除くたばこ製品の販売数量
GFB 販売数量	GFB (Global Flagship Brand) に含まれる Winston、Camel、MEVIUS、LD の Combustibles 及び Snus 製品の販売数量
RRP 販売数量	Reduced-Risk Products (RRP)の販売本数 (RMC として換算) 。デバイス／関連アクセサリ等は含まない
Ploom 販売数量／HTS 販売数量	Heated tobacco sticks (HTS)である Ploom の販売数量。デバイス／関連アクセサリ等は含まない
売上シェア (SoV)	販売数量と税込小売価格を掛け合わせて算出される、市場の総小売価格に対するシェア
たばこ総需要／総需要	市場全体におけるたばこ製品の本数ベースの市場規模 (自社推計)
Combustibles 総需要	市場全体における Combustibles の本数ベースの市場規模 (自社推計)
RRP 総需要	市場全体における Reduced-Risk Products (RRP)の本数ベース (RMC として換算) の市場規模 (自社推計)
クラスター	<p>JT グループのたばこ事業をより深く理解していただくために、同事業を3地域 (Asia, Western Europe, EMA) に区分けしたものである。なお、これらのクラスターは、JT グループの経営体制を反映したものではない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Asia : 日本を含むアジア全域</li> <li>Western Europe (WE) : 西欧地域</li> <li>EMA : 東欧、中近東、アフリカ、トルコ、南北アメリカ大陸及び Global Travel Retail を含む</li> </ul>
Global Travel Retail (GTR)	従来の国内たばこ事業と海外たばこ事業の免税市場を統合した呼称。GTR でのパフォーマンスは、EMA クラスターに含まれる。
手元流動性	現預金 + 短期保有の有価証券 + 現先
有利子負債	短期借入金 + コマーシャルペーパー + 長期借入金 + 社債
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	<p>営業活動キャッシュ・フロー + 投資活動キャッシュ・フロー ただし以下を除く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>営業活動キャッシュ・フローから、リース取引から生じる減価償却費／利息及び配当金の受取額とその税額影響／リース取引以外から生じる利息の支払額とその税額影響／その他</li> <li>投資活動キャッシュ・フローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出／投資の売却及び償還による収入／定期預金の預入による支出／定期預金の払出による収入／その他</li> </ul>

## **将来に関する記述等についてのご注意**

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・行動の変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

## **お問い合わせ先**

日本たばこ産業株式会社 IR 広報部  
東京都港区虎ノ門4-1-1

投資家の皆様はこちら：[jt.ir@jt.com](mailto:jt.ir@jt.com)  
メディアの皆様はこちら：[jt-koho@jt.com](mailto:jt-koho@jt.com)